



【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、3月15日現在、屋久島御崎の南1.3マイル付近にある。

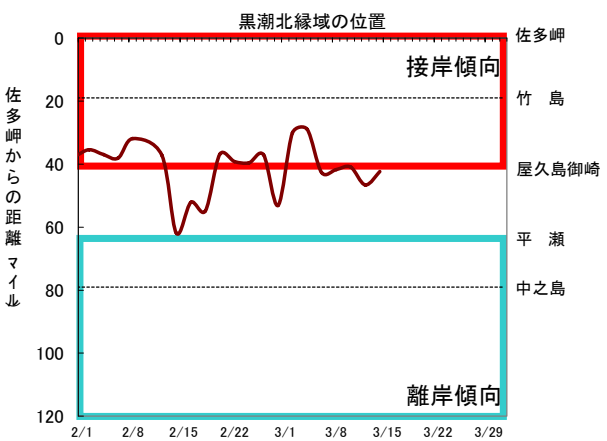
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、3月14日現在、58マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、竹島で0.3℃降温し、その他の海域で0.1～1.1℃昇温した。

平年比較では、甌海峡で“かなり高め”、その他の海域で“著しく高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	24.2	+1.1	+1.9	著しく高め
鹿児島	19.5	+0.4	+3.1	著しく高め
佐多岬	20.8	-0.3	+2.7	著しく高め
竹島	21.7	-0.3	+2.2	著しく高め
屋久島御崎(永田岬)	23.4	+0.7	+3.0	著しく高め
中之島	23.3	+0.8	+1.4	著しく高め
笠利崎	22.2	+0.1	+1.2	著しく高め
与路島	22.7	+0.8	+1.9	著しく高め
与論	22.4	+0.4	+1.2	著しく高め
甌海峡	19.0	+0.4	+2.0	かなり高め

鹿児島-那覇定期客船(クイーンコーラルクロス)観測は、3/15～16(データは水産庁「水産資源調査・評価推進委託事業」で取得)
串木野-甌定期客船(フェリーニューこしき)観測は、3/15

【漁況】

○定置網

甌島海域では、ハガツオ(1.2～2.2kg)が0.1～1t/日、ゴマサバ(500～600g)が500～750kg/日、1日のみイサキ(300～600g)が250kg、ムロアシ(600～800g)が200kgの入網。西薩南部海域では、ブリ(5～6kg)が200～300kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マアジ(80g)が2.3～4.8t/日、ゴマサバ(200g)が250～490kg/日、マサバ(200g)が110～210kg/日、ハガツオ(1.7kg)が150～200kg/日、1日のみハマエビ(2.5～3kg)が330kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハガツオ(2kg)が2t、ゴマサバ(400～800g)が250kg、カンパチ(1.5～2kg)が230kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で40統が好ウオ、カクチイワシ、ブリ主体に17tの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、好ウオ、ブリ主体に6tの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1日のみ7箱/隻の漁。西薩南部海域では、2～8箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で42箱の漁。大隅半島南部海域では、11～12箱/隻・日の漁。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

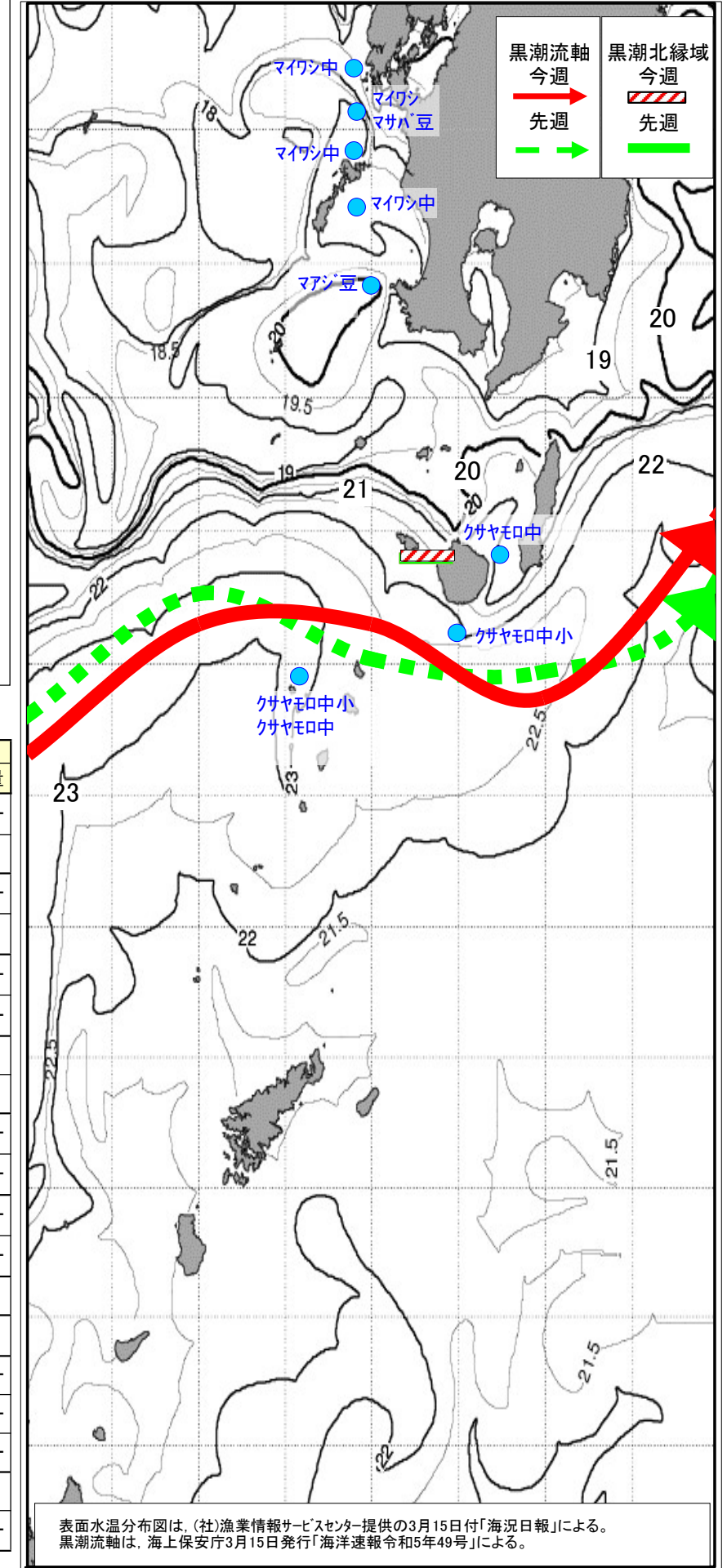
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	8	286	縄瀬 野間池沖 天草沖	マイワシ中78 マアジ豆7	35.8	0	—	0	—
		中	5	251	縄瀬 甌東	マイワシ中97	50.2	4	39	2	6
	枕崎	大	2	116	牛深沖 甌東	マイワシ87 マサバ豆11	58.0	0	—	0	—
		中	14	353	屋久島南 甌東 臥蛇島 島間沖	マイワシ31 クサヤモロ中21 クサヤモロ中小19	25.2	4	34	5	127
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	10	402			40.2	0	0	0	0	
	中	19	604			31.8	8	73	7	134	
東海旋網	阿久根		0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎		0	—		—	1	34	0	—	
棒受網	阿久根		1	0.7	長島	カクチイワシ100	0.7	1	0.3	0	—
	内之浦		0	—		—	0	—	0	—	
定置網	内之浦		40	17		好ウオ34 カクチイワシ32 プリ15	0.4	39	17	36	19
刺網	阿久根		27	2	甌 長島 牛深沖 阿久根沖	キビナゴ100	0.1	22	1	19	2
	カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—
小			0	—		—	0	—	0	—	
海旋			1	732		カツオ中57 カツオ小39	732.0	2	1477	0	—
山川		中	7	49		カツオ小66 キハダ18 マハチ8	7.0	5	31	1	6
	海旋		1	1037		カツオ小47 カツオ中32 キハダ20	1,037.0	3	2333	0	—

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、1日のみ大トビを5箱/統の漁。屋久島海域では、大トビを50～160箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄で1日のみスマ(1kg)を100kg/隻、ハガツオ(2kg)を100kg/隻の漁。一本釣りでメジナ(600～700g)を52kg/隻・日、マダイ(1～2kg)を6～46kg/隻・日、アカマス(200～300g)を7～36kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.7～2kg)を5～100kg/隻・日の漁。小型底曳網でツキヒガイ(80～100g)を50～80kg/隻・日の漁。一本釣りで1日のみマダイ(1～3kg)を60kg/隻の漁。西薩南部海域では、曳縄でハガツオ(1.5～2kg)を100～250kg/隻・日、スマ(1～1.5kg)を60～150kg/隻・日、カツオ(1～1.5kg)を20～50kg/隻・日の漁。一本釣りでマダイ(1～1.5kg)を10～15kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、曳縄でハガツオ(1.7kg)を40～130kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでブリ(7～8kg)を70～80尾/隻・日の漁。曳縄でハガツオ(1.5～2.5kg)を100kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、小型底曳網でマダイ(1.5～2kg)を12～34kg/隻・日の漁。一本釣りで1日のみマダイ(1kg)を23kg/隻の漁。屋久島海域では、一本釣りでマダイ(3～4kg)を60kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3～4日操業でソメイカ(胴体のみ)10～13kg)を272kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の3月15日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁3月15日発行「海洋速報令和5年49号」による。